

県立病院における新型コロナウイルス感染症への対応状況について

1 診療・検査医療機関の設置

- 感染症指定医療機関を中心に対応
- これまでに本県で行われた検査のうち、約3割が県立病院で検体採取
- 県環境保健研究センターに搬送するほか、院内でもPCR検査機器及び抗原迅速診断キットにより検査を実施

2 医療提供体制の整備

- フェーズに応じた病床の確保（県内感染確認者のうち、約3割が県立病院に入院）

病院名	中央	中部	遠野	胆沢	江刺	磐井	千厩	南光	
確保病床数(床)	14	40	16	4	16	25	20	2	
入院患者数(人) (R4.1月末累計)	44	411	95	20	142	115	166	0	
病院名	大船渡	高田	釜石	宮古	山田	久慈	二戸	一戸	計
確保病床数(床)	9	32	4	9	4	15	8	19	237
入院患者数(人) (R4.1月末累計)	91	32	29	183	12	117	16	85	1,558

- 新型コロナウイルス感染症対応の強化を図るため、看護師を増員（令和3年度36人）
- 患者を受け入れた病院の業務負担の軽減を図るため、県立病院間のネットワークを活用した円滑な業務応援を実施
- 入院患者に対する効果的な医療の提供（抗体カクテル療法、ネーザルハイフロー療法、経口抗ウイルス薬）

3 他の医療機関等への業務支援

- 県からの要請を受けて、県が設置している宿泊療養施設へ医療従事者を派遣
- 他の医療機関や地方自治体等からの要請を受けて、県内外の医療機関・宿泊療養施設へ医療従事者を派遣（令和3年度派遣先：宮城県、沖縄県）

4 新型コロナウイルスワクチン接種体制への参画

- 実施主体である市町村及び県からの要請を受けて、集団接種会場に医療従事者を派遣しているほか、県立病院・地域診療センターにおいて個別接種を実施

5 質が高く効率的な医療の提供に向けた医療現場のデジタル化の推進

- AI問診システム、オンライン面会（令和3年4月）
- 自動入金機クレジットカード払い対応（令和3年9月）等